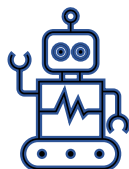


都内私立中学高等学校
校務担当教諭 殿
関係教職員

一般財団法人 東京私立中学高等学校協会
会長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)



教務運営研究会「生成 AI 研修会」のご案内

－授業と校務に活かす最初の一步－



寒冷の候、先生方には益々ご活躍のこととお慶び申し上げます。

生成 AI の進歩は目覚ましく、昨年はその活用が話題になる機会が多くありました。皆さんは教育現場における生成 AI 活用をどのように捉えているのでしょうか。授業や校務で積極的に使用している先生もいれば、興味はあるけれどもどうしていいかわからない…という方までさまざまではないかと拝察します。今年度の夏期研修会においても、興味のある事柄として生成 AI をあげる先生が多くいらっしゃいました。そこで本研究会では、生成 AI への理解を深め**教育現場での活用を具体的にイメージするための最初のステップ**として「生成 AI 研修会」を開催いたします。

この研修会では、特定非営利活動法人「みんなのコード 未来の学び探究部」より永野直先生を講師としてお招きし、**生成 AI の具体的な活用事例、生成 AI を使用する際に留意すべき点、生徒の評価に関する問題点など、幅広くお話しいただく予定です**。また、学校現場で実際に起こりうるケースを交えながら、日々の授業づくりや学習支援にどのように結びつけられるかについてもご紹介いただきます。そして、皆さんが**実際に生成 AI に触れるプログラミング演習の時間も設けます**ので、その可能性をご体感ください。

教育内容のみならず、教員の働き方にも大きな影響を及ぼすであろう生成 AI を、まずは「知る」ための貴重な場として、ご活用いただければ幸いです。校務ご多忙な時期かと存じますが、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。

記

日時

令和8年2月27日(金)

18:00～20:00 受付開始17:30～

内容

- ・画像/音楽/対話型生成 AI について
- ・生成 AI の留意点について
- ・校務処理への活用のヒント
- ・授業事例
- ・評価の問題について
- ・授業や校務に活用できるプログラミングをしてみよう！(知識がなくても OK！)

会場

アルカディア市ヶ谷(私学会館)会議室

※裏面案内図をご参照ください

講師

ながの なおし

永野 直 先生 (特定非営利活動法人みんなのコード 未来の学び探究部)

>みんなのコード

ミッション：「全ての子どもがプログラミングを楽しむ国にする」
公教育のプログラミング教育を推進する NPO。設立 2015 年 7 月。子どもたちがプログラミングを楽しめる授業が日本中に広まるよう、学校の先生等への支援を企業・行政と協力しながら実施しています。



参加費

無料（当協会会員各校の拠出金と(公財)東京都私学財団からの補助金で運営しております）

定員

50 名（申し込み順⇒定員になり次第締め切ります）

プログラミングの知識は
必要ありません！

持ち物

ノートパソコン（授業や校務に使用できるアプリをプログラミングします）

○推奨端末…Windows・Mac・Chromebook

○Gemini を使用するため、Google アカウントをご用意ください。

○タブレット端末でも受講いただけます。

○外付けキーボードがあればお持ちください。

※電源プラグ・延長コードの貸し出しはいたしませんので、あらかじめ十分に充電
をしておくようお願いいたします。

なお、研修会場内は Wi-Fi 環境です。（ポケット Wi-Fi、通信用 SIM 等は不要）

申込方法

2 月 24 日（火）までに東京私学教育研究所 HP よりお申し込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



委員（支部・学校名）

星野 稔（③目白研心）

秋葉 崇（⑦朋優学院）

高橋 香（⑧成城学園）

辰見 憲（⑨中央大学杉並）

金子孝太郎（⑩本郷）

小俣 晶平（⑫吉祥女子）

東京私学教育研究所 教務運営研究会

担当：板澤・細川

TEL 03-3263-0544

《会場案内図》



■交通のご案内



地下鉄 有楽町線 南北線
市ヶ谷駅（I または A1）出口



地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅（A4 または A1）出口



JR 中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅

上記改札・出口から徒歩約 2 分

天候の悪化や各種災害、それに伴う公共交通機関の対応などにより、実施方法（オンライン研修を含む）プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。